

## 第9回大井町地域公共交通会議 概要

日 時：令和3年7月26日（月） 午後3時～

場 所：大井町役場 3階 303・304会議室

出席者 井原会長、井上(仲)副会長、鈴木委員、門松委員、古谷委員、三橋委員（代理：桑野委員）、  
(21名) 笠間委員（代理：芝田委員）、山口委員（代理：齊藤委員）、内田委員、曾我委員（代理：  
尾登委員）、小泉委員（代理：今村委員）、諸星委員、湯川委員、高橋委員（代理：大野委  
員）、米山委員、石井委員、井上(捷)委員、寺下委員、中村委員、石田委員、藤澤委員、

欠席者 最上委員

(1名)

事務局 曾根、黒田（大井町企画財政課）

田中、瀬戸（ランドブレイン株式会社）

公 開 公開 / 非公開

傍聴者 2名

次 第 1 開会

2 委嘱状の交付

3 町長あいさつ

4 委員自己紹介

5 議題

(1) 会長、副会長、監事の選出について

(2) 令和2年度事業報告及び決算について

資料1

(3) 令和3年度事業計画及び予算について

資料2

(4) 新公共交通システム実証運行について

○新公共交通システム実証運行の中間評価について

資料3

○新公共交通システムの愛称の決定

資料4

(5) 大井町地域公共交通計画について

資料5・参考資料1

○大井町地域公共交通計画の実施事業の調査結果

○大井町地域公共交通計画の評価指標

(6) その他

6 閉会

## ■議題における議事録

### (1) 会長、副会長、監事の選出について

- ・寺下委員からの推挙により会長に井原委員を選出
- ・会長の指名により副会長に井上(仲)委員、監事に鈴木委員、寺下委員を選出
- ・会長あいさつ

### (2) 令和2年度事業報告及び決算について

- ・事務局より、「地域公共交通計画策定スケジュール」について説明〔資料1-1〕
- ・事務局より、「令和2年度事業報告」について説明〔資料1-2〕
- ・事務局より、「令和2年度大井町地域公共交通会議歳入歳出決算書」について説明〔資料1-3〕

#### 【意見・質疑】

会	長	ただ今の事務局からの説明に対して、ご質問等ありますでしょうか。「令和2年度事業報告」(資料1-2)に示した内容は、昨年度から行っている事業の経緯について記載してありますので、疑問点がございましたら、最後に全体の質問時間を設けるので、それまで考えておいてください。	
委	員	「令和2年度大井町地域公共交通会議歳入歳出決算書」(資料1-3)について、歳入歳出の関係が分かりづらく、歳入に関して補正で落としていますが、何の補正で落としたのでしょうか。また、歳出に「清算金として町へ返納」とありますが、通常は次年度へ繰越だと思えます。こちらはどのような考えでしょうか。	
事	務	局	歳入に関して、補正に対する2,857,000円の減額は、国の補助金の確定後、町の負担金を落としたということです。一度6,145,000円がそのまま会議に入っているため、歳出で町の計画策定委託料の差額分と国の補助金分を、清算金として繰り越さずに町に戻しました。
会	長	ありがとうございました。その他、ご質問等がなければ、議題(3)「令和3年度事業計画及び予算について」事務局から説明をお願いいたします。	

### (3) 令和3年度事業計画及び予算について

- ・事務局より、「令和3年度事業計画」〔資料2-1〕について説明
- ・事務局より、「令和3年度大井町地域公共交通会議事業スケジュール」〔資料2-2〕について説明
- ・事務局より、「令和3年度大井町地域公共交通会議歳入歳出予算」〔資料2-3〕について説明
- ・事務局より、「令和3年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付決定通知書」〔資料2-4〕について説明

#### 【意見・質疑】

会	長	ただ今の事務局からの説明に関してご意見・ご質問等ありますでしょうか。「令和3年度大井町地域公共交通会議事業スケジュール」(資料2-2)に全体のスケジュールが入っておりますが、後ほど計画に関する説明の際にも使用しますので、お手持ちになったまま今後の会議にご参加ください。質疑がないようですので、議題(4)「新公共交通システム実証運行について」事務局から説明をお願いいたします。
---	---	---

(4) 新公共交通システム実証運行について

- ・事務局より、「新公共交通システム実証運行の中間評価について」説明〔資料3〕
- ・事務局より、「大井町新公共交通システムの愛称募集応募一覧」〔資料4〕について説明

【意見・質疑】

会 委 員	長 員	ただ今の事務局からの説明に対してご質問等ありますでしょうか。 運行目標として掲げた 29 人は、これまでの実績を踏まえた数値だと思いますが、どのような要因で目標値より伸びたのかという分析をしてほしい。使っている方が特定されているため、運転手にヒアリングを行えば、ある程度利用者の絞り込みができると思います。また短縮ルートの利用が少ないということですが、なぜ少ないのかという分析も行って欲しいです。
事 務 局	局長	運転手の方が大体の利用者を把握しているため、ヒアリングを行い、新規利用者がどれくらいいるのか確認したいと思います。短縮ルートに関しては、巡回福祉バスの「せせらぎコース」は利用が少なく、平地の方の利用者が少ないと見込んだため、今回は山の地区を全て回るようにしました。しかし、時間帯が合わないのか利用者はおらず、丘陵部の方は朝 1 番で利用し、次の便で帰宅するという必要があると分析をしました。この点も運転手の方にヒアリングをしていきたいと思っています。
会 長	委員長	現在の利用者と新たな需要の開拓は、どちらも重要であるため、今後もヒアリングを行っていただきたいです。また、利用人数が少ないから縮小するというのは、間違っていないかもしれませんが、どうしても必要としている利用者も存在するため、利用者の状況も考慮しながら分析を行っていただきたいと思っています。続きまして議題(5)「大井町地域公共交通計画」について事務局から説明をお願いいたします。

(5) 大井町地域公共交通計画について

- ・事務局より、「大井町地域公共交通計画について」説明〔資料5〕

【意見・質疑】

会 委 員	長 員	ただ今の事務局からの説明「大井町地域公共交通計画の実施事業の調整結果」に対してご質問等ありますでしょうか
事 務 局	局長	私は、PTA会長ですので子供達目線で聞いていましたが、15歳以下のアンケート結果や各学校へのアンケート、子供達の利用時間帯等の設定は、子供達目線で考えているのでしょうか。
会 長	委員長	中学生へのアンケートを令和元年度に実施予定でしたが、コロナの関係で休校になり実施できませんでした。学生目線のものに関しては、事業1「新たな公共交通システムの導入」の中で一緒に考えており、相和地区については富士急湘南バスにご対応いただき、季節ごとや休校中等、学校に合わせたダイヤを検討し、新たな公共交通システムの導入の中で、学生の交通手段に関しても一緒に考えたいと思います。
会 長	委員長	ありがとうございます。路線やダイヤの見直し等は、子供達目線を意識しながら、出来る範囲で改善の検討を行っていただきたいと思っています。事業1「新たな公共交通システムの導入」に加えデマンドが走るパターンと、現在の定時定路線がデマンドに変更するかは、需要によって変わりますのでどちらも検討の内容となります。また、事業2「互助輸送サービスの仕組みづくりの構築」は、住民の声を後押しできるような

施策を考え町で支援を検討する内容です。事業7「路線バスの利用促進」に関しては、事業10「公共交通マップの作成・配布」、事業11「おでかけモデルプランの作成・配布」、事業15「商業施設等との連携サービスの導入」を行いながら、公共交通の利用促進を目指します。事業8「まちづくりの進捗に合わせた路線バスの再編」と事業9「交通結節点の機能強化」は、長い期間をみて路線やダイヤの見直しや整備をするというお話です。それでは、議題(5)の続きP13「(5)計画目標の達成状況を評価するための評価指標」について事務局から説明をお願いいたします。

- ・事務局より、「大井町地域公共交通計画について」〔資料5〕の続きP13「(5)計画目標の達成状況を評価するための評価指標」について説明

【意見・質疑】

会 長 ただ今の事務局の説明に対し、ご質問等ありますでしょうか。

委 員 P13「計画目標の達成状況を評価するための評価指標」は5年後の目標値ということですが、事業1「新たな公共交通システムの利用者数」で現況値4,581人に対して目標値4,600人というのは、人口減少も踏まえた結果なのでしょうか。また事業5「JR御殿場線の利便性向上と利用促進」についても現状値から目標値まで2,839人増えていますが、この数値の整合性をご説明ください。

会 長 他の項目でも、様々な事業の複合値として利用人数が定められると思いますが、それぞれの事業がどの項目に影響を与えているのかが分かる資料があれば良いと思いますがいかがでしょうか。

事 務 局 現在、各事業について指標を設定しており、他事業から影響を与えている目標値もあるかと思しますので、そのような指標を次回までに作成したいと思います。

会 長 ありがとうございます。目標値が設定されないと収支率や運賃が決まらないため、一旦整理を行い、当てはめていきたいと思えます。

委 員 事業10「公共交通マップの作成・配布」の「新たな公共交通システムに認知度」で目標値を80%と設定されていますが、高齢者は文字を読むことを面倒に感じるため、広報に載せるだけではなく、ロコミや説明の努力をした方が良いと思います。また、御殿場線の35万人という数字は、利用促進には少ないと感じるため、何か楽しいプランを考えていただきたいです。

会 長 ありがとうございます。ただ今のご意見に対して事務局より説明をお願いいたします。

事 務 局 認知度に関しては、広報だけではなくロコミやバスの装飾、バス停の設置を行い、目に留まるような工夫をしていきたいと思えます。

会 長 認知度に関しては、まずは知っていただくことが重要だと思いますので、自治会の集会等で告知をする等で頑張ってくださいと思います。その他、ご意見・ご質問等ありますでしょうか。それでは、大変申し訳ございませんが、「大井町新公共交通システムの愛称」について再度投票を行いたいと思えます。

※愛称については、「おおいゆめバス」に決定。

(6) その他について

- ・富士急湘南バス(株)内田委員よりバス停の移動について説明

【意見・質疑】

会	長	こちらについては、交通会議で協議する内容ではありませんが、皆様の安全を守るための報告でしたのでよろしく願いいたします。全般を通しまして、ご意見・ご質問ありますでしょうか。
委	員	「大井町地域公共交通計画」(資料5) P6の事業8「まちづくりの進捗に合わせた路線バスの再編」1行目に「大井中央区画整理事業が令和4年3月完成」と記載されていますが、一般的には「完了」という言葉のほうが分かりやすいと思いました。
会	長	ありがとうございます。この計画はマスタープランとして活用していきますので庁内で確認をし、適切な言葉で表現したいと思います。その他にご意見ありますでしょうか。
委	員	新しい名前が決まった交通システムについてですが、利用者だけをまとめた利用者目線のアンケートと、全体をまとめた未利用者目線のアンケートの差が分かる資料はあるのでしょうか。
事	務	局 「地域公共交通計画策定スケジュール」(資料1-1)の「地域公共交通計画」令和元年度2月～3月で利用者アンケートを実施し、令和2年度については町民アンケートも実施しました。「大井町地域公共交通計画」(参考資料1) P54「7-2 令和元年度公共交通利用者アンケート調査」に福祉バスの利用者向けアンケート結果を記載し、P32「7-1 町民アンケート調査」に町民アンケートの結果を記載しています。また、今までの利用者を比較するというだけでなく、アンケートの集計から未使用者の開拓を目的として分析を行い、来年度以降の利用者を増やしていこうというところで
会	長	ありがとうございます。皆様から頂いたたくさんの意見を踏まえ、計画策定を進めていければと思います。意見が無いようですので、本日の議題を終了させていただきます。

以 上